

 無料電子ブック

学習

aem

Free unaffiliated eBook created from
Stack Overflow contributors.

#aem

.....	1
1: AEM	2
.....	2
Examples.....	2
.....	2
.....	2
.....	2
.....	2
.....	3
.....	3
.....	3
2: AEM	4
.....	4
Examples.....	4
CentOS 7AEM 6.x.....	4
.....	4
.....	4
STARTRESTARTAEM.....	6
.....	6
3:	7
Examples.....	7
JCR.....	7
.....	7
.....	9

You can share this PDF with anyone you feel could benefit from it, downloaded the latest version from: [aem](#)

It is an unofficial and free aem ebook created for educational purposes. All the content is extracted from [Stack Overflow Documentation](#), which is written by many hardworking individuals at Stack Overflow. It is neither affiliated with Stack Overflow nor official aem.

The content is released under Creative Commons BY-SA, and the list of contributors to each chapter are provided in the credits section at the end of this book. Images may be copyright of their respective owners unless otherwise specified. All trademarks and registered trademarks are the property of their respective company owners.

Use the content presented in this book at your own risk; it is not guaranteed to be correct nor accurate, please send your feedback and corrections to info@zzzprojects.com

1: AEMをいめる

Adobe Experience Manager AEMは、Adobe Marketing Cloudのです。はコンテンツプラットフォームでしたが、は

Examples

インストールまたはセットアップ

AEMは、スタンドアロンのなJARファイルとして、またはWARファイルとしてJBossやWebSphereなどのWebアプリケーションサーバーでインストールできます。

AEM 6.2のには、でもがです

- Java Runtime Environment JRE 1.8 x 64ビット
- インストールに5GBのきディスク
- 2GBのRAM

スタンドアロンインストール

スタンドアロンインストールはもです。クイックスタートのJARファイルのみがです。これはAdobeがあなたまたはあなたのにします。

jarファイルをダブルクリックするだけで、AEMがします。これは、のインストール10にはがかかるがあります。

がすると、ブラウザウィンドウがきます <http://localhost:4502>。デフォルトののuser admin / pass admin をしてログインできます。のログインに、ライセンスのをするようめられます。

ポート

デフォルトでは、ポート4502でHTTPでAEMにアクセスできます。ポート4502ができないは、のいずれかのポートにされますに。

1. 4502
2. 8080
3. 8081
4. 8082
5. 8083
6. 8084
7. 8085

8. 8888
9. 9362
- 10.

ポートをのポートにするには、の2つのオプションがあります。

1. コマンドラインで `java -jar aem-quickstart.jar -p 6754` オプションをする `java -jar aem-quickstart.jar -p 6754`
2. ポートがまれるようにファイルのをします。これにはになががあります
 - ファイルは`cq`まるがあります
 - ポートは4または5でなければならず、ダッシュのに`cq5-author-p4502.jar`があります`cq5-author-p4502.jar`、`cq5-publish-p4503.jar`
 - ファイルにのがあるは、ポートのに`-p`をけるがあります `cq5-author-p4502.jar`、`cq5-publish-p6754.jar`

モードの

モードは、AEMインスタンス、テスト、、オーサリング、などをできます。インスタンスのモードは、ののようになります。

1. **slings.properties** - `<cq-installation-dir>/crx-quickstart/conf/slins.properties`の`slings.run.modes`プロパティをし`<cq-installation-dir>/crx-quickstart/conf/slins.properties`
2. コマンドラインで`-r`スイッチをする - スタンドアロンJARをするときスイッチ`-r <runmode>`
`java -jar cq-publish-p6754.jar -r publish`を`java -jar cq-publish-p6754.jar -r publish`。
3. システムプロパティまたは`-D`スイッチ - スクリプトにプロパティをする -
`Dslings.run.modes=test,publish,production`
4. **JAR** ファイルをする - アクティブにするためにすることができ`author`か、`publish`のテンプレートをしてモードを`cq5-<run-mode>-p<port-number>.jar`。 `cq-publish-p6754.jar`

アプリケーションサーバーによるインストール

Tomcat、JBoss、WebsphereなどのアプリケーションサーバーにAEMをできます。Adobeがする`war`ファイルをにするがあります。

モードの

`WEB-INF/web.xml` `slings.run.modes` プロパティをします。

オンラインでAEMをいめるをむ <https://riptutorial.com/ja/aem/topic/1624/aem>をいめる

2: AEMをサービスとしてする

き

LinuxサーバーでAEMをサービスとしてするにするステップバイステップガイド。

Examples

CentOS 7でAEM 6.xをセットアップする

1. AEMサーバーにインストールされています。インストールのパスをコピーします /mnt / crx
2. AEMをし `java -jar cq-quickstart-author-p4502.jar java -jar cq-quickstart-author-p4502.jar`。これにより、スクリプトになすべてのなフォルダ、に /mnt / crx / crx-quickstart / binが
されます。
3. サービスにアクセスするユーザーをします。 えば aem

ステップバイステップガイド

1. rootアクセスがです
2. これら2つのファイルをする
 - エーム

```
#!/bin/bash
#
# /etc/rc.d/init.d/aem6
#
# # of the file to the end of the tags section must begin with a #
# character. After the tags section, there should be a blank line.
# This keeps normal comments in the rest of the file from being
# mistaken for tags, should they happen to fit the pattern.>
#
# chkconfig: 35 85 15
# description: This service manages the Adobe Experience Manager java process.
# processname: aem6
# pidfile: /crx-quickstart/conf/cq.pid

# Source function library.
. /etc/rc.d/init.d/functions

SCRIPT_NAME=`basename $0`
AEM_ROOT=/opt/aem6
AEM_USER=aem

#####
BIN=${AEM_ROOT}/crx-quickstart/bin
START=${BIN}/start
STOP=${BIN}/stop
STATUS="${BIN}/status"
```

```

case "$1" in
start)
echo -n "Starting AEM services: "
su - ${AEM_USER} ${START}
touch /var/lock/subsys/${SCRIPT_NAME}
;;
stop)
echo -n "Shutting down AEM services: "
su - ${AEM_USER} ${STOP}
rm -f /var/lock/subsys/${SCRIPT_NAME}
;;
status)
su - ${AEM_USER} ${STATUS}
;;
restart)
su - ${AEM_USER} ${STOP}
su - ${AEM_USER} ${START}
;;
reload)
;;
*)
echo "Usage: $SCRIPT_NAME {start|stop|status|reload}"
exit 1
;;
esac

```

- aem.service

```

[Unit]
Description=Adobe Experience Manager

[Service]
Type=simple
ExecStart=/usr/bin/aem start
ExecStop=/usr/bin/aem stop
ExecReload=/usr/bin/aem restart
RemainAfterExit=yes

[Install]
WantedBy=multi-user.target

```

3. aem スクリプトファイルをき、をしてください

- AEM_ROOT /mnt/crx はルートです /mnt/crx/crx-quickstart はフルパスです
- AEM_USER aem

4. これらのファイルをサーバーにSCPする

- aem を /usr/bin/aem
 - デスクトップのから \$ scp <filename> user@1.1.1.1:/usr/bin/aem
- aem.service を /etc/system.d/system/aem.system コピーし /etc/system.d/system/aem.system
 - デスクトップのから \$ scp <filename> user@1.1.1.1:/etc/system.d/system/aem.system

5. サーバーへのSSH

- ssh user@1.1.1.1

6. ファイルにアクセスをえる

- sudo chmod u+rwx /usr/bin/aem

- `sudo chmod u+rwx /etc/system.d/system/aem.system`
7.
 - `cd /etc/system.d/system`
 - `systemctl enable aem.system`
 8. サーバーをするか、のコマンドをしてAEMをすることができます。このコマンドをするに、ステップ2をしてください。

START、RESTART、AEMをするコマンド

1. AEMをする - `sudo service aem start`
2. AEM - `sudo service aem restart`
3. AEMをする - `sudo service aem stop`

ノート

1. のは、CentOS 7
2. AEM 6.3バージョンがされました。のプロセスはAEM 6.xではですが

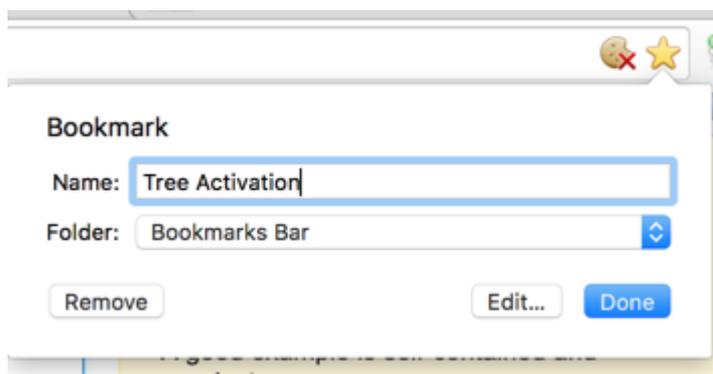
オンラインでAEMをサービスとしてするをむ <https://riptutorial.com/ja/aem/topic/9998/aem>をサービスとしてする

3: ツリーアクティベーションブックマークレット

Examples

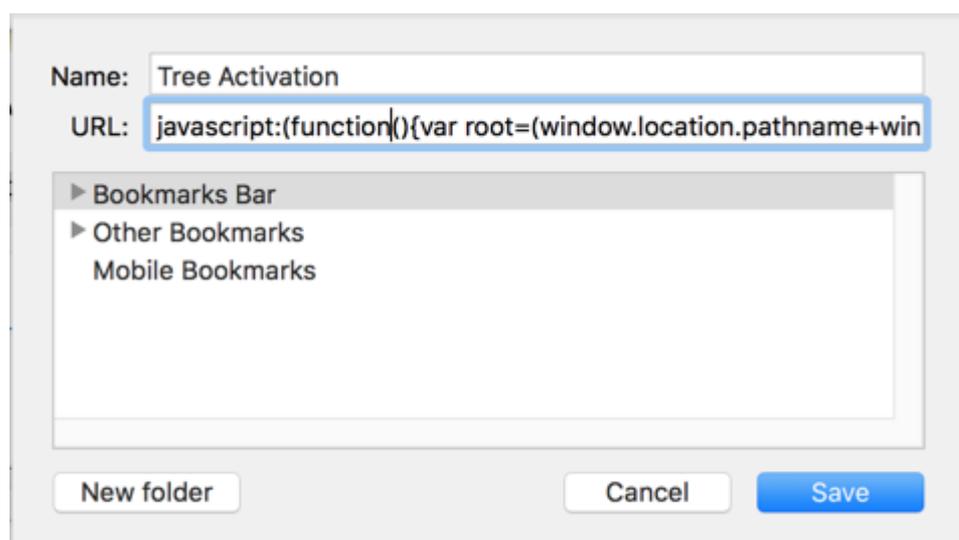
いているページからまるJCRのすべてのページをにする

たとえば、Chromeでしいブラウザのブックマークをするには、アドレスバーののスターアイコンをクリックし、フォルダがブックマークバーであることをして、[...]ボタンをクリックします。



いているボックスにのコードをURLとしてりけます

```
javascript:(function(){var root=(window.location.pathname+window.location.hash).replace(/.html.*$/, '').replace('cf#/', '').replace(name="ta" target="_blank" action="/etc/replication/treeactivation.html" method="POST"><input type="hidden" name="_charset_" value="UTF-8"><input type="hidden" id="path" name="path" value="'+root+' "></form>');}document.forms.ta.submit();})();
```



ブックマークバーがされていることをします。>ブックマーク>ブックマークバーをまたは `Cmd + Shift + B` / `Ctrl + Shift + B`。

1. AEMページをきます。
2. ブックマークレットをクリックします。ツリーのアクティブのがしいウィンドウにされます。

また、なページがナビゲーションツリーでされているときにsiteadminからツリーアクティベーションをびすこともできます。されるURLは<http://localhost4502/siteadmin/content/geometrixx-outdoors/en>です。

PSブックマークレットコードを/するは、<http://subsimple.com/bookmarklets/jsbuilder.htm>のフォームにりけて、[]をクリックします。

オンラインでツリーアクティベーションブックマークレットをむ

<https://riptutorial.com/ja/aem/topic/6105/ツリーアクティベーションブックマークレット>

クレジット

S. No		Contributors
1	AEMをいめる	Community , DFenstermacher , khakiout , santiagozky
2	AEMをサービスとしてする	Suren Konathala
3	ツリーアクティベーションブックマークレット	ccpizza